

会 議 録		令和 5 年 2 月 22 日 作成	令和 8 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府下京警察署協議会（令和 4 年度第 3 回）		
開催日	令和 5 年 2 月 14 日（火曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 4 時までの間（120分）		
場 所	京都府下京警察署 講堂、署庭		
出席者	内田会長、水谷副会長、末廣委員、高見委員、知公委員、酒井委員 野田委員、井上委員、山田委員、富江委員、和田委員 計11人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 地域警察活動について 2 遺失拾得業務について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 協議 司会 副会長 (1) 諮問事項説明 地域警察活動について～地域課長 説明の後、地域課員の装備品の説明、着装体験、警ら用無線自動車の積載品についての説明を行った。 (2) 遺失拾得業務について～会計課長 【委員】女性、男性、季節、年齢に関係なく同じ装備品を着けて勤務しているのか。 【警察】男女の別、年齢や季節は関係なく同じ装備品を着けている。 【委員】耐刃防護衣は拳銃も防げるのか。 実際に着装してみるととても重く、この装備で犯人を追いかけたり大変だとよく分かった。 【警察】耐刃防護衣は刃物での切り付け時に受傷事故を防ぐためのものであり、拳銃や突き刺しなど万全ではない。拳銃に対しては防弾チョッキがあるが普段は着装していない。 警察学校の教養時から逮捕術訓練をはじめとする各種術科訓練を通		

して受傷事故防止の面で対応できるよう訓練している。

警察署でも繰り返し訓練を行い、受傷事故防止を意識付けている。

【委員】制服勤務の時も警察手帳は持っているのか。

【警察】常に所持しており、身分を示す必要がある時には提示した上、名乗っている。

【委員】交番相談員は警察官を退職した人を採用しているのか。

警察OBではない方が良いということはないか。

【警察】警察官としての勤務経験が勤務に生かせることから、交番相談員は警察OBを採用している。民間からの採用は訓練も必要で困難と考える。

会 議  
内 容

【委員】パトカーはいつも二人勤務なのか。パトカーの積載品も想像以上に多く、使い分けはすぐできるのか。

【警察】パトカーは常に二人の乗務員で勤務している。パトロール中も、臨場する現場でも状況に応じて役割分担の上、対応している。

【委員】遺失物の届出は、例えば青森県に旅行中に無くして京都に帰って気付いた場合は青森県に届けに行かなければならないのか。

【警察】遺失した場所を管轄する警察署か、お住まいのある警察署で良いので青森に行く必要はない。

#### 4 事務連絡

令和4年度の下京警察署協議会は3回実施で終了となった。

次回は、6月中に実施予定である。

以上

### 第3回京都府下京警察署協議会の開催状況

